

# 北海道礼文町船泊方言の立ち上げ詞

道場 優

## I. はじめに

1. 調査対象地： 礼文島は、北海道の最北端に浮かぶ、周囲72km、東西7.9km、南北29.8km、面積81.97平方kmの島である。南にはわずか8キロ余りの礼文水道を隔てて、利尻島に対しての。1島1郡1町で、人口は平成17年9月現在、3431人、世帯数1494世帯。主な産業は、漁業であり、その他に国立公園として観光産業（旅館・民宿・商業など）に従事している人が多い。  
調査対象地の船泊字大備は、島の北に位置する北部の中心地で、人口420人、世帯数188世帯。主な産業は、商業、次いで漁業である。
2. 調査年月日： 2005年5月2日 午後7時30分から午後9時5分まで
3. 話者： 道場 吉雄 大正7年3月18日生（87歳）
4. 調査者・調査場所： 道場 優・話者自宅
5. 調査方法： 統一調査票による質問調査
6. その他： ①発話はカタカナで表記する。ガ行鼻音はカ・キなどで示す。  
②アクセントは、高音部に傍線を引く。  
③話者の説明は（ ）内に、調査者の注記は〈 〉内に記す。  
④文例は○印で示す。  
⑤複数回答は①②で表記する。

## II. 調査結果

I. 自己の自発的な行動を立ち上げるために、自己に向かって発信する「立ち上げ詞」

- (1) どっこいしょ。 一休みしよう。  
○ドッコイショ。 チョット ヤスムガナー。
- (2) どうれ。 出かけることにしよう。  
①ヨイショ。ソロソロ デガゲルガ。 / ②ヨッコラショ。デガゲルガ。
- (3) よいこらしよ。とうとう山の天辺に着いた。  
①ヨッコラショ。トトー モクテキチニ ツイタ。 / ②ヨッコイショ。トトー モクテキチニ ツイタ。
- (4) しまった。もうちょっとで落ちるところだった！  
○シマッタ。モースコシデ アブナイメニアッタ。
- (5) くわばらくわばら。恐ろしかった！  
○アー アブナイメニアッテ オソロシガッタ。
- (6) しめた！今度の魚は大きいぞ。  
○ヤッタ。キョーノ サガナ オーキーゾ。

(7) ままよ、飛び越えるしかない。

○ヨシ。トビコエル。

(8) なにくそ！ 負けてなるものか。

○ナニクソ。マケテナルガ。

(9) しめしめ！ 誰も気がついていない。

○ダレモ キカツイデイネーデ ヨガッタ。

(10) ちえっ。つまらないなあ。

○ツマラナイナー。

(11) ちきしょう！ 仕返しをしてやる。

○チクショー。シカエシオシテヤル。

(12) くそっ！ 覚えている！

①チキショー。オボエテイロ。／②チキショー。オボエテイレ。／③クソ。オボエテイレ。

(13) おやおや、いったいどうしたの。

○オヤ。ドーシタノヨー。

(14) えへん、えへん。吾輩は村一番の力持ちじゃ。

○チカラモチダー。

(15) はてな、ここはどこだろう？

○ハテネ ミチニマヨッタ コノフキンワ ドゴダローガナ。

## II. 他者の発話に呼応して、応答の発話を立ち上げる「立ち上げ詞」

(16) はい、承知いたしました。

①ワガリマシタ。／②ハイ ワガリマシタ。

(17) はい。宜しゅうございます。

○ハイ。ワガリマシタ。

(18) ええ、ここに居ます。

○ハイ コゴニ イルヨ。

(19) んだ。私の傘です。

○ンダ。オレノカサダヨ。

(20) さよう、さよう。あなたの言う通り。

○ソーソー。ソノトーリダ。

(21) ほいきた。おやすいご用です。

①ヨシ。ショーチシタ。／②ヨシ。ワガッタ。ワガッタ。／③オーケーダ。

(22) よっしや。やりましよう。

①ヨシ。ヤローカ。／②ヨシ。ヤルカー。(多い)

- (23) よしきた。お引き受けいたしましよう。  
 ○ヨシキタ。ヤリマシヨー。
- (24) がってんだ。一緒に行きましよう。              
 ①シタラ イコーカ。／②ヨシキタ。イコーカ。／③ヨシキタ。イグベー。
- (25) かっばのへだ。簡単だ。  
 ○ヘノカッパダー。
- (26) いえいえ、とんでもございません。  
 ①ナンモ ナンモ。／②ナンモ ナンモサ。／③イエイエ トンデモナイ。／④イヤ  
 トンデモナイ。
- (27) なんの、たいしたことではございません。  
 ○イヤ ナンノ タイシタゴドナイヨ。
- (28) なあに、擦り傷ぐらい、すぐ治るさ。  
 ○ナーニ タイシタコトナイ。 コノグライノ キズジャ スク ナオルワ。
- (29) なにさ、いつも調子の良いことばかり言って！  
 ○ナニサ ミガッテナゴトバガリ ユツテ。
- (30) いやはや、とんだ目に遭いました。  
 ○ヤーヤー トンデモネーメニ アツタ。
- (31) へん、勝手にしやがれ。  
 ○フン カッテニシヤガレ。
- (32) なめるんじゃねえよ。こいつ！  
 ○シト バガニシテ オボエテイロ。
- (33) 冗談じゃない。口から出任せを言って！  
 ①ジョーダンデネー。／②ジョーダンデネーヨ。ヨグ カンガエデ モノ イエ。
- (34) だまらしゃい。出鱈目ばかり言って！  
 ○ナニ ユツテンダ。デタラメバガリ イヤガッテ。
- (35) そうは問屋がおろさねえ。黙っていられねえ。  
 ①トンデモナイ。ダマッテイラレネ。／②ミガッテナコトバガリ イヤガッテ。
- (36) うそもへちまもありゃしねえ。我慢できねえ。  
 ○デタラメ ユーナー。ミガッテナコトバガリ ユツテ。
- (37) 寝言は寝ていえ。このやろう。  
 ○ネゴト ユーナ。コノヤロ。
- (38) あたりきしゃりきのけつのあな。当たり前だ！  
 ○アタリマエダー。
- (39) きみようきてれつだ。それは変だ。  
 ○ソレワ ヘンダ。

(40) ほほう、それは親孝行なお子さんですね。 \_\_\_\_\_  
①オホー ソレワ カンシンダネ。 / ②オホー リッパナ コドモサンデスネ。  
 / ③オホー リッパナ オコサンダネー。

(41) まいった、まいった。しかたがない。  
○ドモ ナンネー。シカタナイショ。

Ⅲ. 他者との関係を立ち上げるために、他者との言語情報を結節する「立ち上げ詞」

(42) もしもし、すみません。役場はどこにありますか。

○チョット ウカガイマスカ ヤクバ ドコデショーカ。

(43) のうのう、旅の人。お立ち寄り下さい。 \_\_\_\_\_

①ドーズ ウチエ キテクダサイ。 / ②ドーズ オタチヨリクダサイ。

(44) ほら、ご覧なさい。向こうに公園があります。

○オキヤクサン アスコニ コーエンガ アリマスヨ。

(45) やいやい。こんなに朝早くからどこへ行くんだ？

○オイオイ。コンナ アサ ハヤグカラ ドゴ イグノ。

(46) よう、兄弟。これから何をするつもりだい？ \_\_\_\_\_

①オー ドースルツモリダ。 / ②オー コレカラ ドースルツモリヨ。

(47) いざ、さらば。

○サー サヨナラ。

(48) ささ、ご遠慮無く、召し上がって下さい。 \_\_\_\_\_

①サーサー ドーズ オメシアガリクダサイ。 / ②サー ドーズ メシアガッテクダサイ。

(49) さて、そろそろ一服しませんか。

○サー ソロソロ イップク ショーカ。

(50) これこれ、ちよっと静かにしなさい。 \_\_\_\_\_

①コレコレ スコシ スズガニシテチョーダイ。 / ②コレ チョット スズガニシテ  
チョーダイ。

(51) おい、こら。万引きをしてはいけない。 \_\_\_\_\_

○オイ コラ。オメダジ マンビキシテワ ダメダヨ。

(52) おんどりや。いい加減にしないか！ \_\_\_\_\_

○オメダジ ナンカイ チューイシテ ワガルンダ。

(53) おのれ、裏切りやがつたな。 \_\_\_\_\_

○オマイ ウラキリヤガッタナ。オボエテロ。

(54) どっこい。その手には乗らない。 \_\_\_\_\_

①ナンカイ キテモ カワナイヨ。(何回来ても買わないよ。) / ②ソノテニ ノラ

- ネー。
- (55) どうだ、参ったか？  
 ①ドーダ マイッタデショー。／②ドーダ マイッタロー。／③ドーダ マイッタカー。
- (56) せいの、よいしょ！  
 ○セーノ ヨイショー。
- (57) ようい、どん！  
 ○ヨーイ ドン。
- (58) いっせいの、で！  
 ○セーノ ヨイショ。
- (59) よいしょ、よいしょ、もう一息だ！  
 ○ヨイショ モーシトイギダ。
- (60) うんとこしょ、どっこいしょ。もう少しだ。  
 ○ヨイショ モースコシダ ヨイショ。
- (61) わっしょい、わっしょい、祭りだ、わっしょい。  
 ○ワッショイ ワッショイ マツリダ マツリダ。
- (62) はじめはぐう、じゃんけん、ぼん！あいこでしょ。  
 ①ハジメワ グー ジャンケンポン。／②ハジメワ グー ジャンケンポイ。アイコデ  
 チョイ。／③ジャンケンポイ。アイコデチョイ。(昔に言った)
- (63) きをつけえ、まえへならえ、なおい。  
 ○キオツケ マエナライ ナオレ。
- (64) きりつ、れい、ちゃくせき。  
 ○キリツ レー チャクセキ。
- (65) ばんざい、ばんざい。やった、やった！  
 ○バンザイ バンザイ。カッタ カッタ。
- (66) えいせいおう。頑張るぞ。  
 ○エー エー オー。ガンバルゾ。
- (67) 中村君の誕生日を祝して、かんぱい。おめでとう。  
 ①ナカムラクンオ シュクシテ カンパイ。／②ナカムラクンノタンジョービオ シュ  
 クシテ カンパイ。
- (68) やっほう、やっほう。  
 ○ヤッホー ヤッホー。
- (69) ふれえ、ふれえ、白組。  
 ○フレ フレ シログミ。
- (70) おにはそと、ふくほうち。  
 ○オニワ ソト フクワ ウチ。

- (71) べらぼうめ、とんでも無い子だ。  
○コノヤロー トンデモネーコダ。
- (72) それみたことか、わんぱく坊主。  
○ワンパクポーズ ザマミロー。
- (73) ざまあ、みろ。いい気味だ。  
○ザマミロー。 イー キミダ。
- (74) ちくしょうめ、ひどいことを言いやがる。  
○チキショー シドイコトオ イーヤガル。
- (75) このやろう。どうしてくれようか。  
①コノヤロー。ドーシテヤルカ。／②コノヤロー。ドーシテヤローカ。
- (76) たわけ、ふざけた事を言うんじゃない。  
○タワケ フザケタコトオ ユンジャナイ。
- (77) ばかやろう、いい加減なことを言うな。  
○バカヤロー イーカゲンナコトオ ユーナ。
- (78) あなかま、静かにしなさい。  
①スズカニシナイカ。／②スズカニシナサイ。
- (79) しいいっ、静かにして！  
○シー スズカニシテ。
- (80) ちちんぷいぷい、鮭、鮭、生き返れ。  
○サー イキカエレ。(あまりやってことがない)
- (81) あっかんべい、鬼さん、こちら。  
○アカンペー オニサン コチラ。
- (82) あっぱれ、お見事。立派です。  
○リップパダ。ショーショモンダ。〈立派だ。表彰ものだ。〉
- (83) でかした、でかした。日本一。  
○デカシタ デカシタ。ニッポンイチ。
- (84) しっけい！すみません。  
○シミマセン。
- (85) あばよ、達者でな。  
○サヨナラ タッシャデネ。

### Ⅲ. 総括 (まとめ)

当地の方言固有の「立ち上げ詞」は、あまり使用されておらず、全体的に共通語に準ずる「立ち上げ詞」を使用している。

(1) 共通語と異なる形のもの

① I の自己の自発的な行動を立ち上げるために、自己に向かって発信する「立ち上げ詞」では、(2) ヨイショ・ヨッコラショ、(5) アブナイメニアツテ、(6) ヤッタ、(7) ヨシ、(12) チキシヨー (クソも使用)、(13) オヤ。

② II の他者の発話に呼応して、応答の発話を立ち上げる「立ち上げ詞」では、(18) ハイ、(20) ソーソー、(21) ヨシ、(22) ヨシ、(24) ヨシキタ、(25) ヘノカッパダー、(26) ナンモ ナンモ・ナンモ・イヤ、(30) ヤーヤー、(31) フン、(32) シト バガニシテ、(34) ナニ ユッテンダ、(36) デタラメ ユーナ、(37) ネゴト ユーナ、(41) ドモナンネー。

③ III の他者との関係を立ち上げるために、他者との言語情報を結節する「立ち上げ詞」では、(42) チョット、(45) オイオイ、(46) オー、(47) サー、(48) サーサー・サー (49) サー、(52) オメダジ、(53) オマイ、(58) セーノ、(60) ヨイショ、(71) コノヤロー、(72) ザマミロー、(85) サヨナラ。

(2) 共通語に対応する形がなく、省略するもの

① I の「立ち上げ詞」では、(9) しめしめ。

② II の「立ち上げ詞」では、(35) そうは問屋がおろさねえ、(38) あたりきしやりきのけつのあな、(39) きみょうきてれつだ。

③ III の「立ち上げ詞」では、(78) あなかま、(80) ちちんぶいぶい、(82) あっぱれ、この中には、文語的な表現のため、それを方言で表現できないものもあろうかと思われる。

全体的にみて、当地の「立ち上げ詞」については、特に個人差、年齢差、性別差による違いがあると思われる。

(どうじょう まさる 札幌大谷高等学校)